

つながりの中でくらす
望まれた人として生きる
自分らしく生きていく



No.

87

2026年1月発行

昨年はお世話になりありがとうございました。
本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



みなさん、昨年はどんな年だったでしょうか？ お元気に新年を迎えられましたか？
今年が良い年となりますようお祈り申し上げます。

ほうぷに新車がやってきた！

(助成：洲崎福祉財団)

昨年のほうぷのビッグニュースは、12月に送迎用の新車を購入したことです。今回、公益財団法人洲崎福祉財団の助成により、新車を購入することができました。ありがとうございました。



ほうぷが運営している放課後等デイサービスの「楽童ほうぷ」では、スタッフが子どもの学校にお迎えに行き、徒歩で下校をしてきました。子どもが友達と一緒に下校すること、下校途中に地域の方々と顔見知りになること、交通ルールを覚えたり、道を覚えたりすること、子どもが地域で育ち暮らしていくのに、下校は大切な支援の時間だと捉えています。歩くことで体力もついてきます。学校まで迎えに行っていたのを、子どもとスタッフの合流場所を少しずつ延ばして、自力で下校できるようになった子もいます。支援学校のお子さんも近隣のお子さんが多いので、スクールバスの停留所まで歩いてお迎えに行っています。雨の日に傘をさして歩くのも練習です。みんな、「ただいま」と帰ってきます。夕方は保護者がお迎えに来られて、今日の様子を報告します。自宅まで歩いて送っていくお子さんもあります。体験を広げていくことや地域とのつながりをつくっていくことが自立に向けた支援だと考えています。

車送迎の方が効率的に運営できるのかもしれませんが。徒歩送迎はスタッフもたくさん必要になります。遠方のお子さんは利用が難しく、利用者を増やすという点でも不利になります。車送迎は送迎加算がありますが、徒歩はありません。でも、学校から施設、施設から自宅へと、日々、子どもを車で運んでしまうことが、子どもの体験を奪い、地域社会とのつながりを切っていくように感じます。また、車であちこちの学校を回って、次々と子どもを乗せていく様にも抵抗があります。そのため、当法人ではほとんど車送迎を行っていません。地域に根ざし、

子どもの最善の利益を優先して支援を考える。それが私たちの「こだわり」でもあります。

しかしながら、夏の酷暑が命にかかわるほどの気象になり、スコールのような大雨の日も増えてきました。子どもの安全とスタッフの負担を考えると、車で送迎を行う方が双方にとって良い場合も出てきました。また、なかなか自宅から出られない不登校のお子さんは、車送迎でなければ放デイの利用ができないケースもあります。そのため、近年、必要に応じて車で送迎も行ってきましたが、知人から譲り受けた中古車に不安を抱えながらの送迎でした。

助成金を受けて車を購入したいと考えたのですが、『あちこちに車を走らせて送迎をしているので車が必要なのです』でもなく、『車を買替えることで非常に大きな収入増が見込めます』でもない私たちの車購入を支援して下さるところがあるのか、福祉サービスに生産性や効率性が求められる中で、私たちの「こだわり」に共感してくれるところがあるのかと思ひながら、助成情報を探し申請をしました。当法人の理念や方針を受けとめ、ご支援をいただいた洲崎福祉財団に本当に感謝の気持ちでいっぱいです。



心よりお礼申し上げます。

(地域生活サポートネットほうぶ 向井裕子)

放課後等デイサービス「楽童ほうぶ」報告

冬休み、子どもたちは元気に朝からやってきています。ボランティア初体験の大学生さんたちも来てくれました。毎日、クッキングをしています。年末は、ドライカレー、焼そば、シチュー、すき煮。年明けは、おせちに飽きたら～カレーライス、ハンバーグと子どもの好きなメニューが続きます。おやつ作りは「マシュマロゆきだるま」や「ブッシュドノエル」が登場したり、工作は、ツリー、しめ縄や羽子板作りがあったりして、年末年始を感じる活動に取り組んでいます。12月には避難訓練もしました。1月は防犯訓練を予定しています。



クリスマス会



12月20日(土) 14:00～15:30

参加者：子ども20名(きょうだい含む) 保護者5名

第1部はステージ発表で、ダンスやクイズ、電車の創作劇(手作り電車で某駅の到着や発車の様子を模写)、第2部はケーキのデコレーションをグループに分かれて行い、ケーキをいただきました。ケーキを食べ終わる頃に、クリスマスの絵本の読み聞かせタイム。絵本の最後の「メリークリスマス！」でサンタが登場して、子どもたちにプレゼントを渡してくれました。

ステージ発表は華やかではありませんが、子どもがそれぞれ得意なものを披露してくれました。ケーキ作りの準備も子どもたちがしてくれました。部屋の飾りつけも子どもたちの手作りです。サンタのプレゼントのブーツもスタッフの手作りで。温かな雰囲気のパartyでした。



避難訓練【消火訓練】

12月25日（木）14：30～15：00 参加者：子ども7名 ボランティア1名
火事想定避難訓練を旭消防署の消防士さんたちに来ていただいて行いました。消防士さんたちは出勤後のお忙しい中を駆けつけてくださいました。まずは、私たちの避難訓練の様子を見ていただき、その後、消防士さんからアドバイスをいただいたり質疑応答をしたりしました。避難訓練の前には、火災に関わるクイズをして、火事の時にどんな対応をするか、どんな姿勢で逃げるかなど考えました。残念ながら、参加の子どもたちは少なかったのですが、水消火器を使わせていただきました。みんな上手に使うことができました。貴重な体験ができました。



大掃除&（久しぶりの）銭湯

12月26日（金）14：00～15：00 掃除 参加者：子ども11名 ボランティア5名
27日（土）14：00～15：00 掃除 15：00～16：20 銭湯 参加者 子ども4名
当初、27日が大掃除の予定でしたが、利用人数が少なかったため、急遽、26日と27日に分けて大掃除をしました。とても寒い日でしたが、窓ふきや床の掃除、側溝の掃除など、みんな頑張りました。ボランティアのお兄さんお姉さんたちが大活躍してくれました。ありがとう！掃除の後は公園に行って元気に遊びました。

27日は、キャンセルもあってとても少人数。大掃除はスタッフと子どもがペアになってできるところを分担して行いました。その後は男子4人と男性スタッフで近所の銭湯に行きました。コロナ以前は、大掃除の後は、銭湯が甘味処というのが年末の恒例行事でした。久しぶりの銭湯です。番台のおじちゃんが優しく、「こどもはタダでいいよ」と言ってくれました。お掃除がんばったごほうびもらったみたいで、よかったね～。



● 法人内の活動報告 ●

- 11月19日（水） 洲崎福祉財団助成授与式（オンライン）
- 11月21日（金） ほうぷよるカフェ（ほうぷ）
- 12月19日（金） ほうぷよるカフェ（ほうぷ）
- 12月22日（月） 送迎車納車
- 12月23日（火） 消防点検



● 地域活動等報告 ●

- 11月18日（火） 清水みんなの音楽会（地域活動協議会福祉部会・清水地域交流C）
- 12月 5日（金） あさひの輪定例会（旭区社協）
- 12月 7日（日） おやこ ひろば ほうぷ（ほうぷ）

昨年は何度か体調を崩してダウンしてしまいました。周囲から「働きすぎ」と言われたので、今年は体調第一、休み休み頑張るすぎないよう働きたいと思っています。今回の会報、いつもの半分のページ数でごめんなさい。
みなさま、くれぐれもお身体に気をつけられ、良い年にしましょう。（む）

